



維持管理に配慮した構造細目や工夫事例

| No. | | 2-2 |
|------------------------------|--|---|
| 基本情報 | 構造形式 | ジャケット式栈橋 |
| | 設計年次 | 平成 20 年 |
| | 建設年次 | 平成 23 年～平成 26 年(予定) |
| 維持管理に 配慮した 構造細目や 工夫 | 項目 | 点検歩廊の設置 |
| | 検討時期 | 細部設計段階 |
| | 理由・期待 される効果 | 点検歩廊を設置することで、ジャケット式栈橋下部の流体物の衝突による塗装の損傷状況や腐食の進行程度の確認が容易かつ確実に実施できる |
| | 主な使用材料 | 床:クローズエンド式グレーチング(エンド PL FB19×4.5) 手摺:SGP-40A 支持材:H-150x150x7x10(SM490A) |
| 写真 |  <p style="text-align: center;">点検歩廊設置状況</p>  <p style="text-align: center;">点検歩廊設置状況</p> | |

